

平成30年度亀山市合同山岳事故対応訓練

1 訓練の目的

平成30年度山岳救助隊教育訓練基本計画に基づき、山岳遭難に係る捜索及び救助活動において、各関係機関それぞれの活動強化と連携体制を確立し、山岳事故発生時における対応力の向上を目的とする。

また、亀山市が本年度締結した「『亀山7座トレイル』登山道観光資源活用協定」により、今後、登山客の増加が予想されることから、安全で安心な観光資源を目指すもの。

2 訓練の概要

(1) 日 時：平成30年8月10日（金）8時30分から12時30分まで

(2) 場 所：【主会場】亀山市安坂山町 鬼ヶ牙登山道 付近

【訓練拠点】亀山市安坂山町 1178番3号 石水溪キャンプ施設駐車場

※雨天時は中止とし、天候（強風等）により、航空機が離陸できない場合は、山岳救助訓練及び担架搬送訓練のみ実施します。

(3) 参加予定人員数

ア 消防機関 約20名

イ 警察機関 約20名

ウ その他 約20名

3 訓練の内容：【想定】クライミング中の登山客（30歳代男性）が、滑落により宙吊りになったとの同行者からの通報内容。

(1) 捜索訓練

ア 上空訓練

災害現場を特定する目的で、三重県亀山警察署からの要請により三重県警察航空隊がヘリコプターを活用し、上空から負傷者を捜索する訓練を行います。

イ 地上訓練

亀山市消防山岳救助隊及び三重県亀山警察山岳警備隊が、合同で隊を2つに分割し、連携して徒歩にて登山道を捜索する訓練を行います。

(2) 山岳救助訓練

亀山市消防山岳救助隊が、専門的なロープレスキュー技術を活用し、想定する負傷者を安全な位置まで引き上げる訓練を行います。

(3) 担架搬送訓練

亀山市消防山岳救助隊及び三重県亀山警察山岳警備隊が連携して、負傷者を担架に乗せて搬送する訓練を行います。

(4) 消防隊員投入訓練

三重県防災航空隊が、事前に搭乗させた亀山市消防山岳救助隊員を運搬し、山頂付近にて上空から消防隊員を降下させる訓練を行います。

(5) 吊り上げ救出訓練

三重県防災航空隊が、亀山市消防山岳救助隊及び三重県亀山警察山岳警備隊により担架搬送した負傷者を上空へ吊り上げる訓練を行います。

4 進行スケジュール

- 8時30分 訓練拠点集合、訓練開始報告
- 9時00分 主会場へ向け入山開始
- 9時30分 搜索訓練開始
- 9時55分 山岳救助訓練開始
- 10時20分 担架搬送訓練開始
- 10時30分 消防隊員投入訓練開始
- 10時35分 吊り上げ救出訓練開始
- 10時40分 主会場から下山開始
- 11時45分 訓練拠点到着、訓練講評
- 12時30分 解散

4 参加機関（順不同）

- ・ 亀山市消防本部
- ・ 三重県防災航空隊
- ・ 三重県警察本部
- ・ 三重県亀山警察署
- ・ 三重県警察航空隊

5 見学予定機関（順不同）

- ・ 公益財団法人 亀山市地域社会振興会
- ・ 石水溪観光協会
- ・ 学校法人 鈴鹿享栄学園 鈴鹿高等学校
- ・ 鈴鹿市消防本部
- ・ 津市消防本部
- ・ 伊賀市消防本部
- ・ 甲賀市広域組合消防本部
- ・ 三重県山岳連盟遭難対策委員会